

第32回 城陽福祉ふれあいまつり 福祉活動啓発ポスター展示会のご案内

メインテーマ

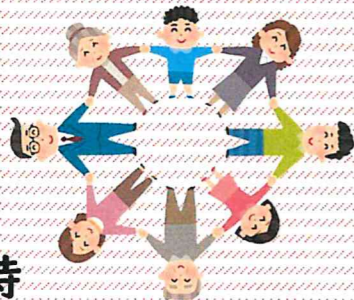
『いまだからできること ～地域・ふくし・一丸』



福祉ふれあいまつりは、市民の皆さんに城陽市内で活躍する福祉関係団体を知る機会づくりとして、例年、文化パーク城陽で開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年引き続き、ポスター展示会を開催する事になりました。会場は、アル・プラザ城陽とイズミヤ大久保店の2会場で開催予定です。

市内の福祉団体をはじめ、関係する様々な機関・団体の活動内容がひと目でわかるポスターを展示しています(50団体以上)。ぜひご覧ください。

当日は障害福祉サービス事業所の手作り製品の販売会も同時に行います。



たくさんのご来場をお待ち
しています!!



○会場及び日時

アル・プラザ城陽 プラムコート

11月17日(木)・18日(金) 午前10時～午後5時

イズミヤ大久保店 3階特設会場

11月19日(土)・20日(日) 午前10時～午後5時

※イズミヤ大久保店では、パラスポーツ「ボッチャ」の子ども体験スペースもあります。

<お問い合わせ先>

城陽市社会福祉協議会【担当：古^こ蘭】(住所：京都府城陽市寺田東ノ口17)

電話：0774-54-7330 FAX：0774-56-2800

E-mail：koga@jyoshakyo.or.jp



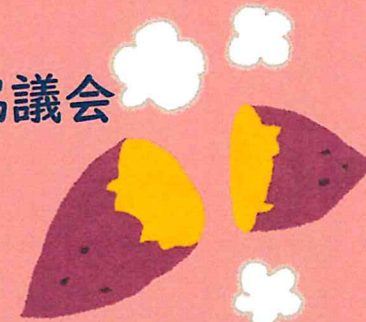
令和4年11月号発行 ボランティアだより

—発行— 社会福祉法人
城陽市社会福祉協議会

京都府城陽市寺田東ノ口17

TEL (0774) 56-0909

FAX (0774) 56-2800



開催!!

ボランティア講座

笑顔を増やす取り組み 「“フードバンク”を知ろう！」

「フードバンク」とは、企業やご家庭においてまだ賞味期限はあるけれど、様々な理由により消費しきれない食べ物を寄付していただき、その食品を子ども食堂や必要としている人へ無償で提供する活動です。

京都府では、2018年3月に「きょうとフードセンター」が設立され「京都式フードバンク事業」として、城陽市でも展開されています。

食品寄付を通じて笑顔を増やす活動「フードバンク」について、一緒に学んでみませんか?

- 【日時】 令和4年12月10日(土)
- 【時間】 10:00~12:00
- 【場所】 城陽市立福祉センター 1階ホール
- 【講師】 原 伸子氏 きょうとフードセンター
宮西 裕子氏 社会福祉法人 青谷学園
- 【対象】 城陽市内の方でフードバンク等に興味がある方
ボランティア活動に関心のある方または活動中の市民
- 【参加費】 無料
- 【定員】 30名(定員になり次第締め切り)
事前申し込みが必要です。
- 【申込み先】 城陽市社会福祉協議会
- 【電話番号】 0774-56-0909
- 【受付開始】 ※11月15日(火)より受付を開始します。



～障がいのある児童生徒に豊かな長期休暇を～

第45回 城陽サマースクール開催されました!



城陽スマイルマルシェ開店しました

8月9日(火)「子どもたちに体験できる機会」をテーマに、城陽市内にある福祉サービス事業所の製品を取り扱うお店をオープンしました。開始に向けての商品準備では、今回事業所の協力のもと、利用者の指導を受けながら、子どもたちが販売する商品を手作りしました。

開店前には、子どもたちの想いを中心に、手作りした商品等の陳列。「サマー」という通貨を利用して買い物をしてもらうのですが、サマーの最後の仕上げを行う等、大忙しの準備でした。

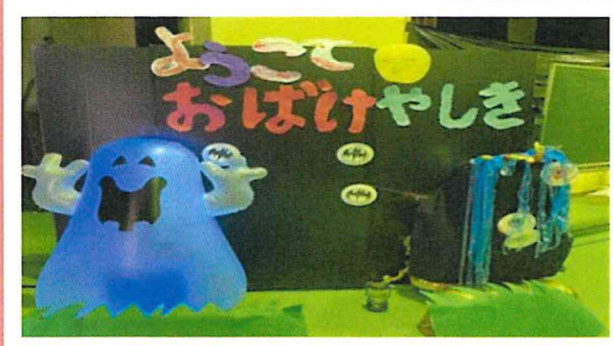
12時40分 城陽スマイルマルシェがオープンすると、地元ボランティアの方をはじめ、多くの方に来場いただきました。子どもたちは一生懸命、大きな声で商品を勧めたり、購入した方に「ありがとうございました!!」と笑顔で伝えていました。



手作りおばけ屋敷開催しました

8月28日(日)今年度の新たな取り組みとして実施した「手作りおばけ屋敷」。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から距離を確保したおどろかせの工夫を考え、前日から子どもや保護者、学生ボランティアが協力して会場づくりを行いました。

本格的なおばけ屋敷が完成し、来場された地域の方々からは「想像以上にこわかった」との感想をたくさんいただきました。一生懸命会場作りやおどろかせ役をした子どもたちも大きな達成感が得られた取り組みでした。



この他にも、フォークバンド「あきかぜ」による演奏や打楽器体験、スノードームを工作した「サマースクール寺小屋」、琵琶湖博物館やボーリングに行った外出レクリエーションを実施しました。地域のボランティアの方々や龍谷大学学生をはじめ、多くの方の協力のもと無事に開催することが出来ました。ありがとうございました。



傾聴ボランティア「コスモス」 社会福祉事業・ボランティア功労者 知事表彰受賞



傾聴ボランティア「コスモス」が表彰されました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、施設への傾聴活動の実施が難しい状況ではありますが、在宅で生活する高齢者のご自宅に訪問し、話を聞き、心に寄り添う活動を実施されています。

今後ともご活躍をお祈りしています!!

おめでとうございます!



城陽市災害ボランティアセンター 防災倉庫を増設しました!!!



城陽市社会福祉協議会は、平成27年7月2日に城陽市と、災害ボランティアセンター運営などに関する協定締結を経て、常設型の災害ボランティアセンターを設置しています。

平常時の災害ボランティアセンターの役割の一環として、災害時ボランティア活動で使用する資材・機材の確保を進めるため、大規模災害時にセンター設置場所となる京都府立木津川運動公園に防災倉庫を設置しています。今年7月にさらなる充実を図るため、新たに1台増設し、計3台の設置となりました。

今後とも、地域の防災に向けて、活動を進めていきたいと考えています。



赤い羽根共同募金

～未来へつなげる～ 「福祉作文コンクール」の実施



次世代を担う児童・生徒の「思いやりの心」や「助け合いの心」など福祉の心を培うとともに、福祉について考えてもらい、関心や理解を深めてもらうことを目的に「児童・生徒の福祉作文コンクール」を実施します。毎年、推薦作品の中から最優秀作品と優秀作品が選ばれ、最優秀作品については令和5年2月18日(土)開催を予定している城陽市社会福祉大会で、登壇して朗読発表をお願いします。